

平成 26 年度 群馬労働局労働災害防止対策の推進

群馬労働局 労働基準部 健康安全課

平成26年度 労働基準行政の重点対策トップは、「労働災害防止対策」

- 1 労働災害多発業種に対する重点的な災害防止対策の推進
- 2 法定労働条件の履行確保の推進
- 3 最低賃金額の周知徹底と最低賃金引上げに取り組む中小企業への支援の推進

群馬労働局では、従来から重点としてきた建設業や製造業の対策に加え、労働災害が特に増加している陸上貨物運送事業や小売業なども含めて重点的に指導を実施することとしています。

労働災害による休業4日以上之死傷者数の推移

～平成 24 年、25 年の 2 年連続で増加！！～



安全衛生教育の徹底をお願いします

裏面も御覧ください

死亡災害が急増しています！！

(平成26年1月から3月末)

～過去5年間で最も多い～

死亡者数の年別推移 (1月から3月末までの間の年別比較)

22年	23年	24年	25年	26年
3	6	5	1	8

平成26年死亡災害事例 (建設業以外)

(脳・心臓疾患、精神障害を除く)

平成26年3月末現在
群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別	署別
1	1月 10時頃 6人	55歳 男 整備士	整備工場内でワンボックスカーの後部を上げてうまで支えて後輪を2本外した状態で車体の下に上半身を入れて作業していたところ、なんらかの理由でうまから車体が落ち、被災者はさまれたもの。	自動車小売業	はさまれ・巻き込まれ	その他の用具	前橋
2	1月 4時頃 110人	60歳 男 配達員	新聞配達のため県道をバイクで走行中、対向の乗用車をはみ出してきて正面衝突したもの。	新聞販売業	交通事故	乗用車等	沼田
3	2月 7時頃 41人	55歳 男 作業員	作業者が機械装置の異常に気付き、確認したところ、被災者が機械装置と産業用ロボットの間に挟まれていたもの。	非鉄金属製造業	はさまれ・巻き込まれ	産業用ロボット	高崎
4	2月 15時頃 16人	71歳 男 作業員	ホテルの駐車場で自車の中でエンジンを掛けて除雪車を待っていたと思われる被災者が、車の中で発見されたもの。	旅館業	有害物との接触	乗用車等	中之条
5	2月 3時頃 29人	54歳 男 運転手	トラックで国道を走行中、停止していた大型トラックに追突したもの。	一般貨物自動車運送業	交通事故	トラック	太田

(建設業)

番号	発生月 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	事故の型別	起因物別	署別
6	1月 13時頃 8人、11人	51歳 男 作業員	工場構内の屋外で移動式クレーンで機械装置を吊り上げて据え付け作業を行っていた。吊り荷が揺れて単管足場上にいた被災者が吊り荷を避けようとして3.5m下の地上に墜落した。	墜落・転落	移動式クレーン	太田
7	3月 11時頃 3人、3人	50歳 男 作業員	スレート屋根上で屋根の解体作業をしていたところ、スレートを踏み抜き、4.5m下の土間に墜落した。	墜落・転落	屋根等	太田
8	3月 10時頃 120人・132人	31歳 男 運転者	建設工事現場で、内装の配線作業を行っていた被災者が、高所作業車(作業床の高さ10m未満)の手すり上部配管ラックに首・胸部付近を挟まれた。	はさまれ、巻き込まれ	高所作業車	太田